

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ 2	出席委員数	6 名
日 時	平成 2 4 年 6 月 3 0 日（土） 1 0 時 0 0 分～ 1 1 時 4 0 分		
場 所	北方町役場 3 階 第 2 会議室		
【協議事項】（テーマ等）			
1. 子育て支援について			
・ 配布した資料についての説明			
・ （近隣市町との比較資料等において）保育料は、低料金を維持してほしい			
・ 保育料が高いと聞いたことがあるが、資料を見るとそうでもなさそう			
・ その方の家庭状況や価値観にもよるのだろう			
・ 金額だけにとらわれず、施策として検討した場合どうなのか			
・ 医療費無料化を掲げていた議員さんは議会ではどうなのか			
・ 医療費の無料化が取りざたされるが、子育て支援の中でどう考えるか、どうとらえるか、ではないか			
・ 財源がないから出せないわけではなく、町長としての理念があって、自分たちでやるべきところがあるのではないかと、そしてそこに線を引いたのではないだろうか			
・ 親たちの中では、どうして北方だけ無料じゃないのか、なぜやってもらえないのか、という思いがある			
・ 忘れてはいけないのは、保育園なども含め、産みやすい育てやすい子育てを支援するうえで、無料化が必要かということ			
・ 北方は市町村合併していないので、近隣の市町村の中で埋没してしまわないよう、施策をやる上で目立つようなことが必要			
・ 太陽光発電設置補助金とかは一部の人だけで、現に付けている人にも有利になるように考えてほしい			
・ 町が個々の要求をカバーすることはできなくて、その限りの中で不自由なくやってきたが、医療費が無料でないことに疑問を抱いてこなかったから、この場で気付かされたくらいで、どうすべきかまでには考えが及ばない			
・ 太陽光も今から始める人だけであるという視点に気付かされる			
・ 無料化を叫んで、やってもらえるものならありがたいが、無料化してほしいという人たちには、町長の思いが伝わっていないのではないかと、だから無料化を言うのではないかと			
・ 無料化以外にはないのか、その他にあるいは次にやってほしいことを挙げてもらってはどうか			
・ 母子家庭で無料なものって何か			
・ 所得制限はあるが 1 8 歳まで医療費無料、児童扶養手当の支給、小中学生の就学援助金の支給などがある			
・ 保育料には差がない			

2. 保育園について

- ・南保育園は狭い、増設があって園庭が削られていっている
- ・運動会などは悲惨
- ・親さんたちの上におじいちゃんおばあちゃんも来て、人でいっぱいになってしまう
- ・ある幼稚園では、持ち運びが大変だが、近くの小学校の運動場を借りてやっているところもあるらしい

3. 児童館について

- ・新しい児童館の場所は小学校の北側
- ・柱本高屋の地域で真ん中あたり
- ・24年度は設計
- ・現児童館の2倍くらいの規模で、駐車場は広い
- ・現児童館で、駐車場が狭いので、行くのをやめたこともあるので、駐車場に困らない広さを確保してほしい
- ・設計の段階で母親の意見を聞く機会はどうなったか
- ・必要最小限、基本設計は設計士がやるとしても、アンケートでもいいので、親の意見を取り入れてほしい
- ・意見聴取で、親さんが集まると、子育ての輪が広がる機会にもなるのではないか
- ・県営団地は、全国からも学生が視察に来るほど指折りの有名設計士に高額を使っている
- ・デザインはすごいかもしれないが、住みにくいらしく、そういうところに税金を使うのはどうかと
- ・きらりホールは、雪が降ると積雪がすごい
- ・北側はいつまでも雪が残っているので、さっさと除雪してほしい
- ・車歩道の境の丸い石は雪が積もると埋もれてしまっていて危ないし
- ・児童館にはホールは作るのか
- ・ホールは無く、遊戯室程度

4. 町の活力について

- ・大野町は子供たちのコーラスと新体操に力を入れているらしい
- ・ミュージカルを取り入れて発表会をしているらしい
- ・体育館に立っていた看板に「合唱のまち」とあったが、北方町が力を入れていることは何か
- ・10年くらい前に、スポ少に代わる子どもの文化的な活動として取り上げられた
- ・少年少女合唱団はなくなったはず
- ・北方中学校の2年に1回のサラマンカホールでの合唱もなくなった
- ・聴きに行ったが、音響もよく感動した

- ・ きらりができて、今はきらりでやっているが、学年でステージに上がるだけの広さはない
- ・ P T Aでもコーラスサークルを作って練習していた
- ・ 瑞穂は演劇祭をやっている
- ・ ボランティアで力を入れてもらえる方がいて、人が集まってくれないことには立ち行かない
- ・ 北方は、全国でも10番目かに小さい町村で、企業誘致するような土地は無いし、商店街の発展は難しいのではないかと
- ・ 町が目指していることとしては、優良住宅地、公園都市、インフラ整備を進めて、休日に体を休めれて、住みやすい町
- ・ それには、税収がないとダメだし、小さな北方だけでなく、近隣とも一体となって伸びないといけない
- ・ そして、子どもたちにも住んでもらわないと
- ・ 今の子どもたちが、町外へ一度は出たとしても、将来帰ってくるような町でなければ
- ・ 何をやるにしても一定の人数が確保できないとできない

5. 次回「公共施設・インフラ(生産・生活基盤施設等)」を協議するにあたって

- ・ カネスエの前の交差点には信号ができるかもしれない
- ・ 高屋のバローの跡地はどうなるのか
- ・ あのあたりの道路には「止まれ」がなくて優先道路がわかりにくく、徐行せずに走り抜けていく車があって危ない
- ・ 高屋西部区画整理地内にもスーパーのような店舗が入るらしい
- ・ 区画整理地内もバロー跡地でも、整備され新しくできたときは、賑わうけれど、衰退して空虚になったときが問題
- ・ 北方は、カーナビで「盗難多発地域です」と示されやすいところ
- ・ 商業施設が立ち、人の出入りが多くなって、治安が悪くなるのは町にとってイメージダウン
- ・ グリーンロードの芝原部分は歩道が広がった
- ・ 沿道にコンビニがいっぱいできている
- ・ あの道路は、自転車は歩道部分を走ってもいいはずである
- ・ 植栽を入れ替えたりして、南まで順にフラット化を進めている
- ・ 名鉄廃線によって、農林高校前の国道も高架が無くなるとよい
- ・ 名鉄線の跡地はどうするのか
- ・ 線路地は名鉄の所有地で利用は決まっていない
- ・ レールや枕木は売り払われて石ころの状態
- ・ 二車線道路ほどの幅がないとなると、ウォーキングロードか
- ・ 合わせて県営団地の跡地を大きな緑地公園にして、一体利用してもらってはどうか

- ・ 町民から募って敷地の購入に充てられないか
- ・ 公園内にカフェをオープンしてはどうか
- ・ 他で鉄道廃線の跡地利用の例は無いか

- ・ 次回開催日について
7月30日（月）午後7時から